

かずさ水道広域連合企業団
水道事業及び水道用水供給事業業務状況
(令和6年度下半期)

令和6年10月1日～令和7年3月31日

かずさ水道広域連合企業団

目次

総括	1
----	---

第1章 水道事業

第1 事業の概況

(1) 業務の状況	3
-----------	---

(2) 建設改良事業の概要	3
---------------	---

第2 経理の状況

(1) 収益的収入及び支出	4
---------------	---

(2) 資本的収入及び支出	5
---------------	---

第3 令和7年度の予算の概要

(1) 予算の概要	6
-----------	---

(2) 収益的収入及び支出	6
---------------	---

(3) 資本的収入及び支出	7
---------------	---

第2章 水道用水供給事業

第1 事業の概況

(1) 業務の状況	9
-----------	---

(2) 建設改良事業の概要	9
---------------	---

第2 経理の状況

(1) 収益的収入及び支出	10
---------------	----

(2) 資本的収入及び支出	11
---------------	----

第3 令和7年度の予算の概要

(1) 予算の概要	12
-----------	----

(2) 収益的収入及び支出	12
---------------	----

(3) 資本的収入及び支出	13
---------------	----

総括

かずさ水道広域連合企業団は、君津地域の水道事業の効率化を図るため、木更津市、君津市、富津市、袖ヶ浦市の4市で行っていた水道事業と君津広域水道企業団で行っていた水道用水供給事業を同一の事業体で行うことを目的に創設し、平成31年4月1日から事業を開始しました。

事業統合を行うことで、技術継承や経営基盤強化を図り、清浄にして豊富で低廉な水の供給を行いながら、施設整備の水準を高めた持続可能な水道事業の経営を目指しています。

令和6年度において、水道事業では、国からの交付金や4市からの出資金を活用し、施設統廃合事業、管路更新事業等の推進に取り組みました。水道用水供給事業では、安定的な水道用水供給を可能とするため、取り組みが急がれる施設の耐震化を優先的に実施するとともに、能力低下や重大故障の回避を図るための老朽化施設の計画的な更新に取り組みました。

第 1 章

水道事業

第1 事業の概況

(1) 業務の状況

4市における当期の給水戸数は141,276戸で、当期の総配水量は19,520,960m³となりました。

なお、1日平均配水量は107,258m³、1日最大配水量は12月31日に116,898m³を記録し、負荷率は91.75%となりました。

有収水量は16,038,297m³で、有収率は82.16%となりました。

※ 有収水量：配水量のうち漏水量等を除いた水道料金の支払いの対象となる水量

※ 有収率：配水量における有収水量の割合

※ 負荷率：施設の利用度を一日最大配水量に対する一日平均配水量の割合で測定する指標で、最大需要時と平均需要時の差を示す。（一日平均配水量÷一日最大配水量×100）

業 務 量

区 分		単 位	令 和 6 年 度 下 半 期	令 和 5 年 度 下 半 期	増 減	前 年 度 比 (%)	
1	行 政 区 域 内 人 口		人	319,023	320,609	△ 1,586	99.5
2	給 水 人 口		人	316,220	317,764	△ 1,544	99.5
3	給 水 戸 数		戸	141,276	139,950	1,326	100.9
4	配 水 量	期 間 総 量	m³	19,520,960	19,385,447	135,513	100.7
5		一 日 最 大	m³	116,898	112,822	4,076	103.6
6		一 日 平 均	m³	107,258	105,931	1,327	101.3
7		一 人 一 日 平 均	ℓ	339	333	6	101.8
8	有 収 水 量		m³	16,038,297	16,062,661	△ 24,364	99.8
9	有 収 率		%	82.16	82.86	△ 0.70	—
10	負 荷 率		%	91.75	93.89	△ 2.14	—

(2) 建設改良事業の概要

管路更新事業では、優先順位の高い重要路線等の老朽管を更新することにより、将来的な目標達成に向けた有効率の向上を図ることで経営の効率化を高めるとともに、耐震化の向上にもつなげることを目指しています。当期においては、大堀地先配水連絡管布設工事、真里谷地先配水管改良工事、大中地先配水管更新工事、花輪地先配水管更新工事、神納地先配水管改良（その1）工事等を実施しました。

また、施設統廃合事業では、上烏田浄水場配水池等整備DB事業、施設統廃合事業伊豆島配水池配水池等更新工事詳細設計業務委託、施設統廃合事業集中監視設備更新工事（袖ヶ浦市 外）実施設計業務委託を実施し、このほか災害時の停電対策である非常用自家発電設備整備事業では、三直増圧ポンプ場の自家発電設備設置に係る設備更新工事実施設計業務委託（君津市）を実施しました。

第2 経理の状況

(1) 収益的収入及び支出

収 入

(単位：円、税込み)

区 分	予 算 額			下 半 期 執 行 額	年 間 執 行 額	執 行 率 (%)	備 考
	現年度分	繰越額に係る 財源充当額	計				
水 道 事 業 収 益	11,421,634,000	0	11,421,634,000	5,756,975,016	11,333,893,088	99.23	
営 業 収 益	9,888,401,000	0	9,888,401,000	4,989,175,423	9,830,826,103	99.42	
営 業 外 収 益	1,533,233,000	0	1,533,233,000	767,413,155	1,502,680,547	98.01	
特 別 利 益	0	0	0	386,438	386,438	—	

支 出

(単位：円、税込み)

区 分	予 算 額			下 半 期 執 行 額	年 間 執 行 額	執 行 率 (%)	備 考
	現年度分	繰越分	計				
水 道 事 業 費 用	10,670,095,000	33,550,000	10,703,645,000	4,979,440,199	10,256,089,647	96.12	翌年度繰越額 2,937,000円
営 業 費 用	10,262,430,000	33,550,000	10,295,980,000	4,804,369,404	9,908,576,639	96.55	翌年度繰越額 2,937,000円
営 業 外 費 用	375,395,000	0	375,395,000	174,860,695	342,277,120	91.18	
特 別 損 失	12,270,000	0	12,270,000	210,100	5,235,888	42.67	
予 備 費	20,000,000	0	20,000,000	0	0	0.00	

(注)

- 1 収入の執行額は調定済額、支出の執行額は支出負担行為済額の金額を表記しています。
- 2 年間執行額には、前年度繰越分を含みます。

(2) 資本的収入及び支出

収 入

(単位：円、税込み)

区 分	予 算 額			下 半 期 執 行 額	年 間 執 行 額	執行率 (%)	備 考
	現年度分	繰越額に係る 財 源 充 当 額	計				
資 本 的 収 入	1,378,053,000	4,974,609,000	6,352,662,000	4,898,172,766	4,913,790,616	77.35	
企 業 債	889,600,000	2,823,400,000	3,713,000,000	2,566,500,000	2,566,500,000	69.12	
出 資 金	166,500,000	716,556,000	883,056,000	794,930,000	794,930,000	90.02	
国庫補助金	255,260,000	1,363,454,000	1,618,714,000	1,433,744,000	1,433,744,000	88.57	
他会計補助金	20,543,000	0	20,543,000	10,271,850	20,543,700	100.01	
負 担 金	46,150,000	71,199,000	117,349,000	91,800,854	97,146,854	82.78	
固 定 資 産 売 却 代 金	0	0	0	926,062	926,062	-	

支 出

(単位：円、税込み)

区 分	予 算 額			下 半 期 執 行 額	年 間 執 行 額	執行率 (%)	備 考
	現年度分	繰 越 分	計				
資 本 的 支 出	3,904,330,000	5,845,238,800	9,749,568,800	1,836,196,610	8,324,546,033	85.38	翌年度繰越額 242,187,800円
建 設 改 良 費	2,035,251,000	5,845,238,800	7,880,489,800	925,376,158	6,510,412,397	82.61	翌年度繰越額 242,187,000円
企業債償還金	1,849,079,000	0	1,849,079,000	910,662,052	1,813,945,536	98.10	
工事負担金 返 還 金	189,000	0	189,000	158,400	188,100	99.52	
予 備 費	19,811,000	0	19,811,000	0	0	0.00	

(注)

- 1 収入の執行額は調定済額、支出の執行額は支出負担行為済額の金額を表記しています。
- 2 年間執行額には、前年度繰越分を含みます。

第3 令和7年度の予算の概要

(1) 予算の概要

令和7年度予算は、「君津地域水道事業統合広域化基本計画」及び令和6年3月に策定した「かずさ水道広域連合企業団広域連合ビジョン」に掲げる施設整備水準の改善を、国からの交付金等の特定財源を活用しながら着実に推進していくための事業費を計上するとともに、これまで災害対応に当たってきた経験等を踏まえ災害対応力の強化を図り、「強靱な水道」を計画的に構築するための予算を計上しました。

(2) 収益的収入及び支出

収 入 (単位：千円、税込み)

区 分	令和7年度当初予算額	令和6年度当初予算額	比 較 増 減
水 道 事 業 収 益	11,458,678	11,421,634	37,044
営 業 収 益	9,885,207	9,888,401	△ 3,194
営 業 外 収 益	1,573,471	1,533,233	40,238

支 出 (単位：千円、税込み)

区 分	令和7年度当初予算額	令和6年度当初予算額	比 較 増 減
水 道 事 業 費 用	10,788,626	10,612,841	175,785
営 業 費 用	10,379,018	10,205,176	173,842
営 業 外 費 用	377,338	375,395	1,943
特 別 損 失	12,270	12,270	0
予 備 費	20,000	20,000	0

収入は概ね横ばいで推移するものの、支出では積極的な更新工事の実施による減価償却費の増加や、物価高騰及び労務単価の上昇等により事業経費が全般的な増加傾向にあることから、純損益は前年度比で175,531千円減の236,638千円を見込んでいます。

(3) 資本的収入及び支出

収 入

(単位：千円、税込み)

区 分	令和7年度当初予算額	令和6年度当初予算額	比 較 増 減
資 本 的 収 入	6,218,264	1,378,053	4,840,211
企 業 債	3,763,100	889,600	2,873,500
出 資 金	745,209	166,500	578,709
国 庫 補 助 金	1,554,984	255,260	1,299,724
他 会 計 補 助 金	15,588	20,543	△ 4,955
負 担 金	139,383	46,150	93,233

支 出

(単位：千円、税込み)

区 分	令和7年度当初予算額	令和6年度当初予算額	比 較 増 減
資 本 的 支 出	9,964,671	3,902,988	6,061,683
建 設 改 良 費	8,047,371	2,033,909	6,013,462
企業債償還金	1,897,300	1,849,079	48,221
予 備 費	20,000	20,000	0

比較対象となる令和6年度当初予算は、国の補正予算に対応し国庫補助金を最大限に活用するため、令和5年度補正予算（第2号）と一体としたことにより、対前年度比では増減額が多額となっています。

令和7年度当初予算を、令和6年度当初予算と令和5年度補正予算（第2号）を合算した規模と比較すると、収入では約2億800万円、支出では約7億8,700万円、それぞれ増額となっています。

なお、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 3,746,407千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 549,290千円、減債積立金 395,894千円、過年度分損益勘定留保資金 2,791,924千円及び現年度分損益勘定留保資金9,299千円で補てんするものとします。

第2章

水道用水供給事業

第1 事業の概況

(1) 業務の状況

令和6年度の年間予定給水量50,612,930m³のうち、当期予定は25,151,400m³、実際の給水量は25,672,269m³となったため、供給実績は102.07%でした。

なお、1日平均給水量は141,056m³、1日最大給水量は11月19日に155,244m³を記録し、負荷率は90.86%となりました。

※ 有収水量（給水量）：送水量のうち漏水量等を除いた給水料金の支払いの対象となる水量

※ 有収率：送水量における有収水量の割合

※ 負荷率：施設の利用度を一日最大給水量に対する一日平均給水量の割合で測定する指標で、最大需要時と平均需要時の差を示す。（一日平均給水量÷一日最大給水量×100）

業 務 量

区 分		単 位	令和 6 年度 下 半 期	令和 5 年度 下 半 期	増 減	前年度比 (%)	
1	取 水 量	m³	26,035,296	26,127,604	△ 92,308	99.6	
2	送 水 量	m³	25,751,749	25,909,287	△ 157,538	99.4	
3	有収水量（給水量）	m³	25,672,269	25,753,897	△ 81,628	99.7	
4	構 成 団 体 別 内 訳	千 葉 県	m³	9,303,508	9,889,298	△ 585,790	94.1
5		木 更 津 市	m³	7,131,427	7,003,182	128,245	101.8
6		君 津 市	m³	3,688,933	3,486,144	202,789	105.8
7		富 津 市	m³	2,539,086	2,488,688	50,398	102.0
8		袖 ヶ 浦 市	m³	3,009,315	2,886,585	122,730	104.3
9	一 日 平 均 給 水 量		m³	141,056	140,732	324	100.2
10	一 日 最 大 給 水 量		m³	155,244	151,566	3,678	102.4
11	有 収 率		%	99.69	99.40	0.29	—
12	負 荷 率		%	90.86	92.85	△ 1.99	—

(2) 建設改良事業の概要

令和6年度の建設改良事業は主に、浄水・送水施設耐震化及び更新工事を計画しており、当期につきましては、十日市場浄水場のインバータ設備更新工事、かずさ配水場を含む受水点3箇所の電気計装設備更新工事のほか、耐震性向上のため、大寺浄水場取水設備等耐震補強工事（側方流動対策）等を実施しました。

第2 経理の状況

(1) 収益的収入及び支出

収 入

(単位：円、税込み)

区 分	予 算 額			下 半 期 額	年 間 額	執 行 率 (%)	備 考
	現年度分	繰越額に係る 財源充当額	計				
水 道 事 業 収 益	6,393,155,000	0	6,393,155,000	3,363,413,922	6,574,963,628	102.84	
営 業 収 益	6,127,745,000	0	6,127,745,000	3,066,975,231	6,146,026,778	100.30	
営 業 外 収 益	265,410,000	0	265,410,000	133,191,526	265,689,685	100.11	
特 別 利 益	0	0	0	163,247,165	163,247,165	—	

支 出

(単位：円、税込み)

区 分	予 算 額			下 半 期 額	年 間 額	執 行 率 (%)	備 考
	現年度分	繰越分	計				
水 道 事 業 費 用	6,927,400,000	20,196,000	6,947,596,000	2,673,970,736	6,627,825,295	95.40	翌年度繰越額 6,006,000円
営 業 費 用	6,697,689,000	20,196,000	6,717,885,000	2,488,754,600	6,412,015,106	95.45	翌年度繰越額 6,006,000円
営 業 外 費 用	220,711,000	0	220,711,000	185,216,136	215,746,453	97.75	
特 別 損 失	0	0	0	0	63,736	—	
予 備 費	9,000,000	0	9,000,000	0	0	0.00	

(注)

- 1 収入の執行額は調定済額、支出の執行額は支出負担行為済額の金額を表記しています。
- 2 年間執行額には、前年度繰越分を含みます。

(2) 資本的収入及び支出

収 入

(単位：円、税込み)

区 分	予 算 額			下 半 期 執 行 額	年 間 執 行 額	執行率 (%)	備 考
	現年度分	繰越額に係る 財 源 充 当 額	計				
資本的収入	408,396,000	453,439,000	861,835,000	497,694,639	497,694,639	57.75	
企 業 債	280,000,000	200,000,000	480,000,000	155,000,000	155,000,000	32.29	
出 資 金	600,000	1,500,000	2,100,000	0	0	0.00	
国庫補助金	127,796,000	251,939,000	379,735,000	310,950,000	310,950,000	81.89	
その他資本的 収 入	0	0	0	31,744,639	31,744,639	-	

支 出

(単位：円、税込み)

区 分	予 算 額			下 半 期 執 行 額	年 間 執 行 額	執行率 (%)	備 考
	現年度分	繰 越 分	計				
資本的支出	2,026,640,000	841,529,000	2,868,169,000	126,530,892	2,302,929,020	80.29	翌年度繰越額 300,531,000円
建設改良費	1,332,566,000	841,529,000	2,174,095,000	△ 216,834,326	1,617,901,904	74.42	翌年度繰越額 300,531,000円
企業債償還金	689,074,000	0	689,074,000	343,365,218	685,027,116	99.41	
予 備 費	5,000,000	0	5,000,000	0	0	0.00	

(注)

- 1 収入の執行額は調定済額、支出の執行額は支出負担行為済額の金額を表記しています。
- 2 年間執行額には、前年度繰越分を含みます。

第3 令和7年度の予算の概要

(1) 予算の概要

令和7年度予算は、令和2年度に策定した「第11次水需給計画」「第4次施設整備計画」「第6次財政収支計画」の3計画に基づき計上しました。

取り組みが急がれる施設の耐震化を推進するとともに、供給能力の低下や重大故障を回避するため老朽化施設の更新等を実施する予定です。

(2) 収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円、税込み)

区 分	令和7年度当初予算額	令和6年度当初予算額	比 較 増 減
水道事業収益	6,400,156	6,393,155	7,001
営業収益	6,160,169	6,127,745	32,424
営業外収益	239,987	265,410	△ 25,423

支 出

(単位：千円、税込み)

区 分	令和7年度当初予算額	令和6年度当初予算額	比 較 増 減
水道事業費用	6,972,505	6,895,661	76,844
営業費用	6,745,795	6,665,950	79,845
営業外費用	217,710	220,711	△ 3,001
予 備 費	9,000	9,000	0

収入では、受水団体の設備故障等による供給水量の増量などにより微増となるものの、支出では老朽化施設の修理や長寿命化に要する修繕費の増など費用の増加が上回り、純損益は前年度比で50,618千円減の△625,475千円を見込んでいます。

(3) 資本的収入及び支出

収 入

(単位：千円、税込み)

区 分	令和7年度当初予算額	令和6年度当初予算額	比 較 増 減
資 本 的 収 入	477,464	408,396	69,068
企 業 債	280,000	280,000	0
出 資 金	32,200	600	31,600
国 庫 補 助 金	165,264	127,796	37,468

支 出

(単位：千円、税込み)

区 分	令和7年度当初予算額	令和6年度当初予算額	比 較 増 減
資 本 的 支 出	2,269,414	2,026,640	242,774
建 設 改 良 費	1,569,674	1,332,566	237,108
企 業 債 償 還 金	694,740	689,074	5,666
予 備 費	5,000	5,000	0

水道事業同様に、比較対象となる令和6年度当初予算は令和5年度補正予算（第2号）と一体とした予算編成としておりますが、合算した規模との比較では、収入で約2億4,800万円、支出では約2億1,600万円、それぞれ減額となります。

なお、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 1,791,950千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 91,350千円及び過年度分損益勘定留保資金 1,700,600千円で補てんするものとします。